

自然の中で遊ぼう

★ねらい 自然の中で、様々なゲームを行うことを通して、自然に触れ合う楽しさを味わわせる。

[対象：小学校1年生以上]



1 はじめに

ここでは、樹木がある公園や野山などで、春から秋にかけて行うことのできる、自然観察ゲームをいくつか紹介する。

ただし、これらは単なる遊びではなく、「自然観察」のひとつの手法としてのゲームである。そこで、この活動を行うにあたっては、自然に対する思いやりのマナー（フィールドマナー）を徹底させていきたい。

『主なフィールドマナー』

- 大声を出したり騒いだりして、生き物たちを驚かさない。
- 生き物をむやみに殺さない。
- 持ち帰ったりせずに、その場であるがままの様子を観察する。
- ゴミを残さないようにする。

そのほかに、集団行動をとる上で必要な指導や安全指導等も忘れずに行いたい。

2 自然観察ゲーム

(1) 風景観察ゲーム。

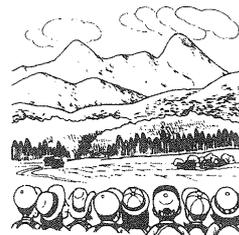
これは、ゲームを通して、風景を正確にながめる習慣をつけるゲームである。二列になるか二人一組になって行う。

[準備物]

特になし

① 2列(二人一組)

になって、風景を3分間ながめる。この時、見る範囲を左右どのくらいにするかを、きちんと決めておく。



②前列の人(二人一組の一方)がまわれ右をして、今まで見ていた風景に背中を向ける。そして、後列の人(二人一組のもう一人)が、風景について質問をしていく。

③今度は交代して、同じ事を行う。

④もう一度、みんなで風景を見直す。

小学生に対してこのゲームを行う場合は、風景をながめている時に、観察のポイントを示していくとよい。ポイントの例を以下に示す。

- ・雲はあるか？
 - ・山の木の色は？
 - ・家はあるか？
 - ・土地の利用の様子は？
- また、質問をする時は、木の名前などではなく、見える様子を尋ねるようにさせることも忘れてはならない。

(2) 自然の宝探し。

これは、指示されたものを自然の中で探す楽しみを味わう中で、自然を知っていくゲームである。数人ずつのグループになって行う。

[準備物]

探すものを書いた紙が入っている封筒
(グループ数分)

①グループごとに、探すものが書かれた紙の入った封筒を受け取る。

②グループで、その紙に書かれたものを探しに行く。

このゲームを行うには、まず探索する範囲と時間をきちんと区切っておく必要がある。また、グループ行動であることを徹底させ、一人で茂みの中に入っていつてしまわないようにしなければな

らない。

探すものは、グループによって違ってもよいし、共通でもかまわない。共通の場合、探すものを工夫することによって、様々な調査に関連付けることもできる。そのような例をあげる。

- ・鳥の羽（そこに住む鳥は？）
- ・セミのぬけがら（そこにいるセミの種類は？）
- ・木の実（そこにある植物は？）

(3) 数探しビンゴ

これは、自然の中のある特定の数のものを探す中で、生物の持つ数の法則性に気づかせていくゲームである。学年等に応じて、個人やグループで行う。

[準備物]

数探しビンゴカードと鉛筆
(人数分もしくはグループ数分)

①数探しビンゴカードを配る。

②9つのマスに、1から9までの数字を書き入れる。(どのマスにどの数字を書くかは自由)

③それぞれの数を持つ自然のものを見つけて、その数字のマスのところを書いていく。

④普通のビンゴゲームの要領で、縦横か斜めが全部そろったら、「ビンゴ!!」と叫ぶ。

⑤それぞれが見つけたものを教え合う。

このゲームも、探索範囲をきちんと決めておく必要がある。また、事前のヒントとして、次のようなものをあげてみるのもよい。

- ・2の数のもの：松の葉
- ・6の数のもの：コン虫の足
- ・7の数のもの：カエデの葉の切れ込み

(4) 音とりゲーム

普段はなかなか耳に届かない、自然の中の音に注意を向けるゲームである。これは、前半は一人一人で行い、後半は5人ずつのグループが一列に並んで行う。

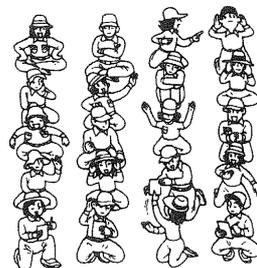
[準備物]

紙（グループ数）と鉛筆（人数分）

①まずは、一人一人が地面に座り、目をつぶってまわりの音に聞き耳をたててみる。何か音が聞こえたら、その方向を指さしたり、聞こえた音の数を指折り数えたりすると、より音に集中できる。

②5人ほどのグループになり、縦一列に並び、先頭が紙を持つ。そして、音が一つ聞こえると、その音を紙に書いて後ろの人に渡していく。このようにして、どのグループが早くたくさん音の聞き取れたかを競争する。

特に低学年の場合は、一人で聞く前には、あたりは小さな音（木々の葉がそよぐ音、小鳥のさえずりなど）で満ち満ちていることを示してから行うことが望ましい。



また、音の種類を「自然の音」「鳥の声」などに限定してみてもおもしろい。

(5) 王様ごっこ。

これは、ゲームを通して、植物の豊富さと、それぞれの植物には特徴があることに気づかためのものである。これは、5人ほどのグループで行う。

[準備物]

特にないが、王様であることを示す王冠等があると望ましい。

①グループになって茂みの前に立つ。そして、その茂みにある植物を確認する。ただし、名前を覚えるのではなく、どんな植物があるのか見て確かめるのとどめる。

②一人が王様になって、自分の植物を決める。そして他



の人は、家来となる。

③家来が、「その植物は、葉がぎざぎざですか？」などと、王様にその植物の特徴を尋ねていく。それに対して王様は、「はい」か「いいえ」もしくは「わかりません」だけで答えていく。

④どの植物かわかったら、家来は「その植物はこれですね」と王様に言う。それが当たっていたら、今度はその家来が王様となる。このゲームでは、対象とする植物を、比較的目立つものに限定することが必要である。また、具体的な植物名は出さないようにしたい。その方が、植物の持つ様々な特徴に目を向けていくことにつながるからである。

(6) 落ち葉のクレヨン

これは、自然の中にある様々な色彩に目を向けていくためのゲームである。なお、このゲームは、秋に、カエデなどの紅葉している木がたくさんある場所で行う。

[準備物]

牛乳パック または底の浅い小さな箱
(人数分)

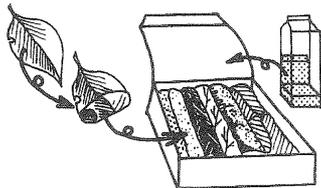
①牛乳パックの底部などを利用して、底の浅い小さな箱を作る。あらかじめ箱を用意しておいても良い。

②赤、黄色、オレンジ色、緑などの様々な落ち葉

を集め、それを葉巻のようにくるくると巻いたものをクレヨンに見立てて、箱に詰めていく。

③それぞれの箱を持ち寄って、どんな色のクレヨンが集まったかを見せ合う。

このゲームでは、落ち葉集めに夢中になってしまうこともあるので、探索範囲をきちんと示しておく必要がある。また、取ってもよいのは落ち葉だけで、枝から葉を取らないように指導しておく。



3 野外活動を行うにあたっての事前準備等について

野外での活動、特に自然の中での活動は、様々

なすばらしさを教えてくれる半面、恐ろしさも秘めている。そのため、室内での活動とは違った事前準備や安全指導、安全対策が必要になってくる。そこで、それらの中から、特に重要なものを次にあげる。

(1) 下見の重要性。

下見は、野外での活動をする場合、最も重要なものである。事前に行っておくことは勿論、当日、活動を始める前にも行っておかなくてはならない。そして、次のような点をチェックしておく必要がある。

- ・活動の場所や範囲（説明をする場所や、探索の範囲など）の決定。
- ・トイレ等の確認。
- ・危険な場所や危険な動植物の確認と対策。

(2) 雨天時の対策。

雨天時の活動場所の確保や活動内容などについても、事前に決めておかなくてはならない。

(3) 有害な動植物についての確認と指導。

下見の時には、有害な動植物（スズメバチやツタウルシなど）の確認を忘れてはいけない。また、活動を始める前に、その場所の状況や参加者に合わせて、次のような事前指導を行う必要がある。

- ・おいしそうでも有毒のものがある（ドクウツギの実など）ので、指導者の許可がないかぎり、野外のものは絶対に口に入れない。
- ・かぶれる植物（ツタウルシなど）や触れると痛い植物（イラクサなど）には気をつける。
- ・ハチの巣には近づかない。また、ハチが寄ってきても、絶対に手を振って追い払わない。（逆にハチを刺激することになる）
- ・その他、有毒な生物（ドクガの幼虫など）についての指導を行う。

なお、有害な生物とその対処法については、「野外における危険な生物」(日本自然保護協会編集・監修/平凡社)がくわしい。

(4) 救急用具

主催者・指導者側としては、最低でも、次のようなものは用意しておきたい。

[準備]

- ・包帯 ・ガーゼ ・脱脂綿 ・はさみ
- ・カットバン ・とげ抜き ・体温計

- ・笛 ・消毒薬
 - ・抗ヒスタミン剤入りステロイド軟膏
(虫さされ用)
 - ・副腎皮質ホルモン軟膏
(ウルシかぶれ用)
- など

(5) 服 装

野外、特に林の中や草原などで活動する場合は、できるだけ長袖・長ズボンが望ましい。また、雨具は傘ではなく、レインコートの方が活動しやすい。

4 主な参考図書

- ・自然観察ハンドブック
(自然保護協会編集・監修/平凡社)
- ・野外における危険な生物
(日本自然保護協会編集・監修/平凡社)
- ・自然観察の仕方 II
(青柳 昌宏著/ニュー・サイエンス社)

かずさが 数探しビンゴカード

なまえ _____

すうじ	すうじ	すうじ
すうじ	すうじ	すうじ
すうじ	すうじ	すうじ

ばしょ _____ 日にち ____月 ____日